



緑の風

「みんなでつくろう 笑顔いっぱい 永原小学校」

わが家のふれあいタイム

～ お正月は少しかしこまって～

校長 高岡 和也

先日の永原小学校保健委員会で、子供の健やかな成長のために家族のふれあいの時間を確保することの大切さが話題になりました。そこで永原小では冬休み期間中に、「わが家のふれあいタイム」と題して、家族の団らんタイムを計画し取り組むことになりました。

学校保健委員会で家族団らんの例について話し合っていた時、私の頭に浮かんだのは、私が小学生だった頃のお正月の風景でした。普段の食事は、居間のこたつで食べていましたが、元日の朝は、座敷に座り、父が「あけましておめでとうございませう。」と挨拶をし、私たち子どもたちも少しかしこまって「あけましておめでとうございませう。」と挨拶をします。お屠蘇をもらい、干し柿を一つずつ食べて、干し柿の種の数の多・少で、今年は苦勞が多いとか少ないとか占いのようなことをし、大晦日の紅白歌合戦のことや、新年のことなどを話しながら、おせちを食べている風景でした。



「始良市子育て手帳」に書かれている、発達段階に応じた子育てのポイントの中に、「親が示そう相手への敬意」・「家族の会話からコミュニケーション」というのがあります。次のような内容です。

親が示そう相手への敬意

- 相手への敬意は、親自らが見本となることで示したいものです。
- 親の方から「おはよう」や「おやすみ」のあいさつをしたり、明るい笑顔で話しかけたり、感謝の気持ちを伝えたりしましょう。そんな親の姿が子どもの心を豊かにします。

家族の会話からコミュニケーション

- 食後のひとときなどに、子どもと語らう時間を持ちましょう。
- 話を聞くときは、うなずいたり、「そうだったんだね」「それはいいと思う」などのような共感の言葉を伝えるようにしましょう。

まさに、私の頭に浮かんだお正月の風景だなど思いました。あともう一つ、私の頭に浮かんだお正月の風景があります。1月3日に毎年、母の実家で親戚が集まり新年会が行われていました。親戚のおじさんおばさんやいとこたちと会える楽しい日でした。そして何となく、少しかしこまってお正月の挨拶をするとお年玉をもらえる楽しみな日でした。親とあまりしゃべらなくなったり一緒に出かけることが少なくなったりする年頃になっても、1月3日だけは、絶対に欠かせない日でした。

家族みんなで少しかしこまった挨拶をして、おせちを囲みゆっくり話ができる楽しいお正月を迎えられるといいですね。冬休み期間中どんな「わが家のふれあいタイム」があるのか楽しみにしています。



「心に残る給食の思い出コンクール」表彰式

4年の猿楽 にこさんが「農林水産省大臣官房長賞」、前原 優月さんが「公益社団法人日本給食サービス協会会長賞」を受賞しました。全国で10名しか選ばれない賞に永原小から2名も選ばれました。東京で表彰式が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症のリスクを考慮し、オンラインでの表彰式となりました。にこさんの作文を紹介します。

給食は心のかけし
永原小 四年 猿楽 にこ

「今年、きんぴらだ。」
わたしたちの市では、毎年「物語レシピをいただきます」というイベントが行われます。本に出てくるメニューが実さいの給食に出るといってもいいですね。

四月の終わり、市立図書館の方が来てくださって、物語レシピの読み聞かせがありました。今年「きんぴらきょうだい」というお話でした。(中略)

「今日、きんぴら、いいにおい。おいしそうだね。」
と友達が耳元でささやきました。わたしも早く食べたくて食べたたくて仕方ありませんでした。(中略) じゅんぴが終わってみんなで手を合わせました。

「いただきます。」
いつもより明るい声でみんなが言うので、その後は、はしを動かす音だけが聞こえてきます。もく食なので話しはできないけれど、きんぴらを食べるみんなの顔は、にっこり笑顔に見えました。会話はなくても、「おいしいね。」という心の声がどんどんあふれてくるのが分かりました。(中略) コロナが広がり、マスクをはずしている時間はお話ができません。でも、給食の時間は、「おいしいね。どれがすき。」
などと心の中で会話することができる大切な時間です。

わたしたちの心と心をつなぐ給食。給食のおかげで、たくさんメニューも知ることができ、料理が出てくる本も手に取ることができました。給食からかかった「はし」をわたると、いろいろなことに出会えます。給食への感謝の気持ちとそこからつながる新たな発見を大切にしていきたいです。

持久走大会がんばりました

12月9日(金)に持久走大会が行われました。子供たちは、毎日の朝の5分間走や授業など、持久走大会に向けて練習をがんばっていました。がんばりの成果があり、6人もの子供たちが新記録を樹立した大会となりました。みんなよくがんばりました🌸

また、保護者や地域の皆様のたくさんの応援や交通整理への御協力のおかげで、子供たちは力を発揮することができ、大会もけがや事故なく無事に運営することができました。本当にありがとうございました。次は、縄跳び大会をがんばりますので、楽しみにしてください。

〈今大会の新記録〉

1300m	3年男子	船津 元希	6分 2秒
	3年男子	唐崎 俊希	6分12秒
	3年男子	上野 邦斗	6分25秒
	4年女子	福部 香	6分38秒
1800m	4年女子	原田 美羽	6分48秒
	6年女子	船津 明依	8分 1秒



大盛況! 永原バザー!

12月4日(日)に永原バザーが開催されました。今年もたくさんの食べ物屋さんや物品販売があり、大にぎわいでした。オークションでは、種類の豊富さにびっくりしました。さらに今回は仮装まで! 来場者がそれぞれに楽しめる、工夫を凝らしたオンリーワンのバザーを催すことができました。また、PTA・コミュニティ協議会・若衆会の皆様をはじめ、多くの方々の協力で永原校区のチーム力をアピールすることもできました。楽しいひと時を本当にありがとうございました。



校内粘土展

12月10(土)に校内粘土展を行いました。図工の授業の一環で、子供たちがそれぞれテーマを決めて立体で表現します。1~2年生は「動物や恐竜」、3~4年生は「人物」をまるで動いているかのように工夫して作っています。どんな作品ができるのか、今から楽しみです。



新年に向けて

12月も残りわずかになりました。新年に向け、今年も鬼火焚きの準備と門松作りを行いました。きれいに仕上げただき、本当にありがとうございました。気持ちよく新年を迎えることができます。皆様もどうぞよいお年をお迎えください。



おめでとう!

心に残る給食の思い出コンクール

【農林水産省大臣官房長賞】

題名『給食は心のかげはし』

4年 猿楽 にこ(さるがく にこ)

【公益社団法人日本給食サービス協会会長賞】

題名『パワーのみなもと』

4年 前原 優月(まえはら ゆつき)

「椋鳩十記念館賞」全国読書感想文コンクール

【優秀賞】

4年 田中 利来(たなか りく)

【特選】

4年 福部 香(ふくべ かおる)

両コンクールにおいて、『学校奨励賞』を受賞しました。

1月の行事予定



1日(日) 初日の出を見る会	18日(水) 鹿児島学習定着度調査(社算)
9日(月) (祝) 成人の日	23日(月) 3のつく日のあいさつ運動
10日(火) 始業式	かごしまをまるごと
いじめ問題を考える	味わう週間(~28日)
週間(~13日)	24日(火) 合同給食(~25日)
13日(金) 3のつく日のあいさつ運動	26日(木) 食に関する指導
学級PTA	27日(金) 加治木中入学説明会
14日(土) 永原鬼火焚き	体験授業(5・6年)
17日(火) 鹿児島学習定着度調査(国理)	31日(月) 新1年生入学説明会
あいあい号	